

# 日本調剤グループ マテリアリティ

ESG	ISO26000 中核主題	番号	重要課題 グループ (何のために)	番号	マテリアリティ	貢献するSDGs																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
S	消費者課題	A	医療のクオリティとアクセシビリティ	1	薬局機能の強化（高度医療や地域医療への対応）による患者さまの薬物治療効果の向上	1.4		3.3 3.4 3.8	4.3 4.4				9.1 9.5		12.8				17.16 17.17			
				2	未病・予防など地域の健康をサポートする薬局機能の拡張		2.2	3.3 3.4 3.8 3.a	4.3 4.4		8.2									17.17		
				3	薬局における医薬品使用の適正化による社会保障への貢献	1.4		3.3 3.4 3.8	4.3 4.4		8.2 8.5	9.4										
				4	地域の医療・福祉インフラとしての薬局の持続的な運営、災害・パンデミック等への対応	1.4		3.3 3.8			8.2 8.5	9.1		11.5 11.b		13.1						
				5	薬局における医療安全の確保			3.3 3.4 3.8	4.3 4.4												16.10	
				6	DXによるオンライン医療推進と新規ビジネス創出	1.4		3.3 3.4 3.8	4.3 4.4		8.2 8.4 8.5	9.1 9.4 9.5		11.5	12.2 12.5							
				7	医療発展に貢献する調査・研究発表				4.3 4.4 4.7													17.17
		8	高品質で安全性の高い医薬品の研究開発・製造				3.8			8.2	9.4 9.5				13.1							
		9	医薬品の安定供給	1.4		3.3 3.4 3.8 3.9			7.3	8.1 8.3	9.4		12.2	13.1								
		10	良質な医療サービスの提供に向けた人的側面からの支援			3.3 3.4 3.8	4.3 4.4			8.2 8.5 8.6												
		11	産業医紹介によるメンタルヘルスを含む健康と労働衛生の支援			3.3 3.4 3.8				8.5												
E	環境	D	カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへの寄与	12	薬局と工場をはじめとした廃棄物の削減と資源利用の効率化					6.4	7.3	8.2 8.4	9.4		12.1 12.2 12.5	13.1	14.1	15.1				
				13	エネルギー利用の効率化と再生可能エネルギー利用によるCO2削減					7.2 7.3	8.2	9.4			13.1							
				14	環境・社会配慮と透明性に優れたサプライチェーンの構築					6.4	7.3	8.2 8.4	9.4		12.1 12.2 12.5	13.1	14.1	15.1	16.3			
S	公正な事業慣行	E	多様な人材の育成と活躍	15	会社の成長を支える人材の確保と従業員の成長を促す人事制度の整備		3.3 3.4 3.8	4.3 4.4				8.2 8.4 8.5	10.2 10.3	12.8				16.7				
				16	人権尊重と女性活躍・ダイバーシティの推進			4.3 4.4	5.1 5.2 5.5		8.5 8.8	10.2 10.3						16.1				
				17	従業員の健康と働きがいを増進する職場環境の確立		3.3 3.4 3.8	4.3 4.4	5.1 5.4 5.5		8.2 8.5 8.8	10.3										
G	組織統治	F	社会的責任を果たすためのガバナンス強化	18	難病や障害などの医療福祉領域への支援	1.4		3.8					10.2						17.16			
				19	コーポレート・ガバナンスの持続的な強化と透明性の高い情報開示			3.8	4.3		8.5	10.5	11.3	12.6 12.8					16.7	17.17		
				20	コンプライアンスの持続的な強化と腐敗防止			3.4 3.6					10.3							16.3 16.4 16.5		
				21	リスクの適正な評価と対応による機会創出			3.8						11.5		13.1				16.3 16.10		
〈参考〉 SDGs各ゴールに寄与する重要課題の数						6	1	16	11	2	2	4	15	9	6	4	7	7	2	2	7	5